

ほっとらいん

第238号 平成25年12月号



公益財団法人
調布ゆうあい福祉公社
調布市国領町3-8-1
☎042(481)7711
FAX042(483)4378
<http://www.chofu-yu-ai.or.jp>

第24回 福祉講演会

認知症の理解を深める

～認知症を患うということ～

今回、若年性認知症の方のデイサービスや、家族会を通じた家族介護者支援を先駆的に実践している前田氏をお招きし、認知症の方が、たくさんの人・社会・地域・企業と“つながり”ながら、暮らしていくことについての講演をしていただきます。

当日は、認知症の診断を受けた本人のお話しを交え、ご自身が生活する中での困り事や周囲に求めたい理解等について伺い、認知症の理解を深めます。

日時 平成26年1月25日(土)
午後1時30分～午後3時

会場 調布市グリーンホール 小ホール

講師 NPO法人 町田市つながりの開^{かい}
理事長 **前田 隆行 氏**



(プロフィール) 全国若年認知症連絡協議会 事務局長。老人専門病院の痴呆(当時)疾患棟ソーシャルワーカー、在宅介護支援センター、介護事業所を経て、2012年8月町田市に「次世代型デイサービス」として新たな形・サービスづくりに取り組む「DAYS BLG!(デイズ ビーエルジー!)」開設。これらの活動はNHK「ハートネットTV」「シリーズ 認知症」などでもとりあげられている。

申込み (公財)調布ゆうあい福祉公社 〒182-0022 調布市国領町3-8-1
TEL:042-481-7711 FAX:042-483-4378
*電話又はFAXでお申し込みください。

定員 230名(申込み先着順、参加費無料)
手話通訳・要約筆記もあります。ぜひご参加ください。

主催 (公財)調布ゆうあい福祉公社 **共催** 国際ソロプチミスト東京ー調布

後援 調布市、調布市医師会、調布市自治会連合協議会、調布市老人クラブ連合会
調布市民生児童委員協議会、調布市社会福祉協議会、多摩南部成年後見センター



作品展

今年も十一月一日より、恒例の作品展を行いました。

利用者の皆様が、心をこめて作り上げた、季節感あふれる作品が並びました。多くのご家族様や地域の方々が見学に足を運んで下さいました。また、来訪ボランティアによる歌や踊りなどを鑑賞し、芸術にふれ皆様喜ばれました。



ちぎり絵と書道



好きな一文字



陶芸作品



季節の風物詩のきり絵



あさがおのちぎり絵

- ・新年会
- ・初詣

☆行事

- ・忘年会
- ・六中合唱部 (12月26日)
- ・調布合唱団 (12月14日)
- ・ゴスペル (12月20日)
- ・ダンススタンド (12月7日)
- ・にじいろ保育園 (12月5日)
- ・コーラス山崎さん (12月3日)

☆来訪

12・1月の活動予定

- ・みゆき保育園 (10月30日)
- ・あいいいぬくもりの会 (9月11日、9月25日、10月9日、10月23日)
- ・和太鼓サークル (9月28日)
- ・ハンドベル (9月24日)
- ・いっぽにほさんぽ (9月19日)
- ・The MSK (9月18日)
- ・琴望会 (9月9日)
- ・わかば会 (9月6日)

☆避難訓練

(10月8日)

☆来訪

- ・敬老会 (9月9日～9月14日)
- ・わくわく ショッピング (10月1日～10月18日) 11日間
- ・家族会 (9月25日)
- ・ハッピーゆうゆう外食会 (10月21・22日) (10月30・31日)
- ・朗読 石川さん (9月17日、10月29日)

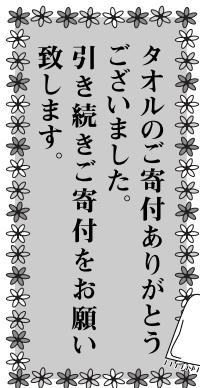
☆個人ボランティア

9月延べ 59名
10月延べ 73名

皆様のご協力

ありがとうございました

引き続きご寄付をお願い致します。



ショッピング



9・10月の活動報告

例年五月に行っていました。今年十月に実施しました。秋物の衣類等を購入された方もいて、ご自分で選ぶ嬉しさやウインドショッピングの楽しさも体験して頂けました。

ぶちぼあん通信

今年は実に台風の多い秋でした。蒸し暑い夏から突然冬のような気候になったりと体調管理が大変でした。各地にたくさんの被害をもたらした。自然の恐ろしさを痛感しました。

去る10月26日に、**ぶちぼあん**運営協議会主催による「地域交流会・お茶とお菓子の会」をここ**ぶちぼあん**で行う予定でしたが、台風の影響で残念ながら延期になってしまいました。次回は3月29日(土)に音楽療法の専門の先生をお招きし、生の演奏に合わせて皆さんで懐かしい歌を歌ったり、手作りのケーキを頂いたりして過ごす予定です。詳細が決まり次第お知らせします。是非ご予約下さい。また、年3回の運営協議会イベントにて12人分程度のお菓子を作ってくださる方を募集しています。実費はお支払致します。ご協力頂ける方は**ぶちぼあん**までご連絡下さい。

さて、今年の**ぶちぼあんの**クリスマスプレゼントは、今

ではめつきり見かけなくなつたフィルムケースを使って作った「爪楊枝入れ」です。周りにしつかり和紙を貼って可愛らしく取っ手までつけました。細かな作業にもかかわらず、利用者の方々は最後まで丁寧に仕上げてくださいました。普段お世話になつているボランティアアさん方に差し上げる予定です。きつと喜んで頂けることと思います。

今年も残すところあと数える程度になりました。今年も**ぶちぼあん**では素敵な方々のたくさんの出会いがありません。出会いに感謝し、来年も皆様が健康で過ごせますようお祈りします。



平成25年度 調布市 市政功労者表彰について

会社の5名の協力会員に対して社会福祉功労者として平成25年11月22日表彰式がありました。受賞なされた方々の代表からコメントを頂きました。

竹下幸子さん

(食事配達/ホームヘルプ)
子育てが一段落して、何か始めたいと思つている時、市報の記事を目にしました。週一回でも良くて、休んでも良しとの協力会員。いつの間にかゆうあい福祉公社に寄りかかつています。

前島典子さん(食事調理)
十五年よく続いたなあと思っています。ゆうあいの活動に参加して、たくさんの人に出会いはいろいろな経験をして、人として少しは成長できたかな? これからも心に宝を蓄えていきたいと思ひます。

塚田峻久さん

(ゆうあいネットボランティア)
67歳でリタイアした後、地

域社会のために何かお役に立てればとボランティア活動を展開して来ました。84歳の今、これからは自分にとつての最高の介護予防なのだと思ひ、歳相応のお手伝いを続けます。

高橋由美子さん

(ホームヘルプ)
お話しをいただき恐縮しております。協力会員活動では、利用者様のお宅に伺いお手伝いさせていただく中、教えられることも多く勉強になっています。今後はこれを励みとして活動していきます。



左から竹下幸子さん、細井よう子さん、塚田峻久さん、前島典子さん、高橋由美子さん

調布市地域包括支援センター
ゆうあいだより

調布市見守りネットワーク
『みまもつと』



調布市見守りネットワーク（愛称『みまもつと』）は、市内のひとり暮らしの高齢者や障害者、生活困窮者など、支援が必要な方々が、住みなれた地域で安全で安心して暮らし続けられるよう、地域支えあいの福祉の実現を目指して、地域の「地域包括支援センター」を核として、地域住民、関係機関、協力団体及び市が相互に連携し合うネットワークです。高齢者等についてお気づきの事をお気軽に地域包括支援センターへご連絡下さい。

年末年始の公社営業日

今年も残すところあとわずかになりました。皆さま方のご支援ご協力を賜り、公社は1年を過ごすことができました。

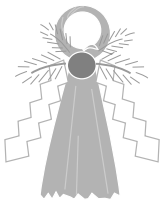
さて、年末年始のゆうあい福祉公社の営業についてお知らせします。基本的に、12月28日（土）～1月5日（日）までの間はお休みとさせていただきます。ただし、土曜日を営業日としている事業もございますので、詳しくは下記の表をご覧ください。食事サービスと訪問介護事業所につきましては年末年始も営業いたしております。

また、（*）のホームヘルプサービスにつきましては、利用者の方と事前にご相談させていただきます。

年末年始の営業についてご不明な点は、左記へご連絡ください。

連絡先

042-481-7711



ありがとうございます

寄附 敬称略・順不同
名 フェイスタオル2枚
タオル（8枚組み
5セット）

倉田裕子 紙オムツ・ポータブルトイレ・車椅子

（平成25年9月～10月末）

専門相談のお知らせ

専門相談は事前の予約制となっております。ご希望の方は、ゆうあい福祉公社までご連絡下さい。

内科相談（小田切医師）

1月16日（木）、3月20日（木）

* 13時30分

神経相談（河合医師）

1月20日（月）、3月10日（月）

* 13時30分

法律相談（伊藤弁護士、

稲益弁護士）

1月17日（金）、3月13日（木）

* 10時30分

会員状況（平成25年10月末現在）

利用会員 304世帯

（417人）

協力会員 308人

3団体

賛助会員 140人